

外 科 学

1 担当教員名

【研究指導教授】 教授 児 玉 章 朗 (代理)

【科目担当者】

2 教育目標

(1) ねらい

消化器外科学を深く学び、その研究方法を履修して臨床に反映できる研究を遂行する能力を修得する。

(2) 学修の到達目標

- ① 消化器外科の最近の進歩につき文献を把握できる。
- ② 肝胆膵外科の最近の進歩につき文献を把握できる。
- ③ 統計学的解析の手法を修得できる。
- ④ 英語でのプレゼンテーション技術を修得できる。
- ⑤ 自己の研究成果を誌上発表できる。

3 授業内容

【講義】	消化管外科，肝胆膵外科における最近の進歩，問題点について講義する。
【演習】	上記外科領域の臨床例について，診断と治療について演習する。さらにその疾患の診断，治療，予後に関する論文を抄読し，問題点について討論する。
【実験研究】	1. 消化器癌の進展及び化学療法に関する研究 2. 肝癌の遺伝子学的研究 3. 外科学的病態とサイトカインの関連に関する研究

4 成績評価の方法・基準

問題点の抽出能力，実験を遂行する能力，およびまとめる能力を評価するため，試験，小テスト，課題レポート等で総合的に評価する。

5 教科書・参考図書

Greenfield's Surgery, Scientific principles & Practice LWW (2016)

Surgery of the Alimentary Tract Saunders (2001)

Atlas of Gastroenterology LWW (2003)

Blumgart's Surgery of the Liver, Biliary Tract and Pancreas (Sixth Edition) Elsevier (2016)

6 準備学習(予習, 復習等)及び必要な時間

研究の進捗状況に応じ, 少なくとも週に数時間程度研究課題に取り組む。

7 課程修了・学位授与方針と当該授業科目の関連

小児外科を含む消化器外科学に関する研究成果が適当と思われる誌上に発表する。

8 課題(試験・レポート等)に対するフィードバック方法

担当教員との面談を適宜行う。

9 履修上の留意点

- ・積極的に取り組むこと
- ・時間を守ること

10 オフィスアワー

職名	氏名	曜日	時間帯	場所	連絡先